

佐賀県育成会だより

～知的障がい者のしあわせ～

第57号 令和3年3月1日発行

この機関紙は“赤い羽根共同募金”の配分金を受けて刊行しています。

寄付者の皆様ありがとうございました。



佐賀県手をつなぐ育成会役員名 ※理事の任期:令和元年6月19日～令和3年定時評議委員会3年間

【会長】 村岡 洋(施設保護者会) **【副会長】** 中島 来(西部) 齊藤 恭江(東部)

【理事】 大竹 義治(東部) 白浜みゆき(西部) 平野タマエ(中部) 中島 直幸(北部)

八島 晴樹(北部) 武野 逸郎(北部)

【監事】 西岡 正一(中部) 久住 満(北部)

佐賀県手をつなぐ育成会役員に「今思うこと、令和3年度に向けて」聞いてみました。 (*^_^*)

村岡 洋 会長

県育成会は、知的障がいのある本人また、その家族が、障害の程度に関わらず、地域で安全に安心して暮らせる社会の実現を目指し「ともに『あそび・まなび・はたらく』社会をつくろう！」をスローガンに会員相互が研鑽し、幸せにあたりまえに暮らせる共生の地域づくりの更なる進展に努めてまいります。

しかし、昨年から続く未曾有の新型コロナウィルス感染症過で生活様式を変えざる得ない状況において、昨年は県大会をはじめ諸々な行事・研修会・本人部会の活動ができない苛立ちと、先が見えない不安を感じながら思うように活動は出来ず歯痒い思いをした年でした。事態が終息するまでは諸々な活動も慎重に、活動していくかなければなりません。新型コロナウィルス感染症対策に、常時マスクを着用し3密を避け・手洗い・手の消毒など、過去に例のない制限を受けた生活様式に、知的障がいのある人たちも混乱し困惑している状況です。知的障がいのある人はマスクが苦手の方が多くいらっしゃいます。コロナウィルス感染予防の意味が分からず拒否感で受け入れが難しい方がいらっしゃいます。マスク一つでも周囲の方々から冷たい視線や心無い言動が本人や支援者に向けられる状況です。

今期の活動の自粛はやむを得ませんが、この様な状況がまだまだ長期化することが予測されます。新型コロナウィルスとの共存を余儀なくされる今、知的障がいのある本人また、その家族が、地域で安全に安心して暮すことができるよう、一層の感染防止対策し、地域への障がい児（者）の啓発を重ね行政と関係機関が一丸となり、新しい年度を迎える新たに、笑顔で会話できる年になることを祈念いたします。

中島 来 副会長

育成会活動は人と人とのつながりであろうと思います。障害者を取り巻く世情も殺伐としたものが感じられる今日、ICTやデジタル化がもてはやされている時代ですが、今こそ人と人とのつながりが必要とされているでしょう。コロナ禍の中にあり、ソーシャル・ディスタンシングをとりながらでも人と人とがつながりを持てる、感じられる、そのような事業や取り組みを行なっていきたいと思っていますし、そのような組織づくりを図っていきたいと思っています。

齊藤 恭江 副会長

新年度を目前にして、役員としてとても緊張感を感じています。町育成会活動や作業所立ち上げの支え、先輩作業所の方々との出会いも県育成会の中で頂きました。福祉の制度が整ってきた現在、会員数の減少、地域育成会との繋がりが薄くなっている現状にもっと真摯に危機感をもって話し合いたいと思います。そして本人、親、家族、子供から高齢者の立場に寄り添える大切な育成会の役に立ちたいと思っています。

大竹 義治 理事

手をつなぐ育成会の活動や関係者の努力により、障害者福祉に関する法律等が整備され、子どもは社会（施設等）や家族に守られ生活していますが、私が心配しているのは親なき後の問題です。親（夫婦）の高齢化や病気（認知症等）による能力低下や死亡によって、守るべき家族が崩壊した時、子どもたちの生活がどうなるのかという漠然とした不安です。成年後見制度や障害者福祉サービスを活用することにより、その不安は解消するかもしれません、どこに相談したらよいか、誰に託したら良いかという問題が残ります。

平成28年5月に施行された成年後見制度利用促進法で令和3年3月までに各自治体に成年後見制度に関する相談や意思決定支援、身上保護支援等を行う機関を設けるようになっていますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、佐賀県下ではまだ設置されていません。市又は地区単位での早期設置を県・市・町に働きかけたい。

平野タマエ 理事

毎年掲げられる事業計画が、コロナ感染予防のため十分になされないことにもどかしい気持がある。大きな基本的な事項として、①生活支援と社会参加の促進 ②育成会事業の充実、強化 ③権利擁護の推進 ④本人部会（えがおの会）の活動の支援 その他とあるが、やはり④の活動への支援が続けられていないことが今のもどかしさにつながっている。利用者さん、ご本人さんたちと楽しく笑顔で交流する充実感が一日でも早く取り戻せる日がくるのを願っている。

中島 直幸 理事

本年は重度障害者慰労費助成を他の高額医療費や乳幼児医療費などと同じように窓口で助成後の金額だけを支払えば済む（現物給付）ように、県に対して署名活動をしましたが、ぜひ、実現できるように頑張っていきたいと思います。

白浜みゆき 理事

もう一度原点に戻って考え方を変えていく事も大切な事だと思う。まあ家族からも「学習の方法も聞く」必要性があるのでは？「暮らし」「働く」「楽しみ」など福祉サービス支援の他、本人活動等を通じて「地域を創る」また本人達の年齢が高くなると体調の変化も変わることも年一度の健康診断ができるよう働き掛けが出来ると幸いと思います。

八島 晴樹 理事

私の娘は、施設に入所して約30年以上経過していますが、昨年2月までは殆ど毎週帰省していました。ところが、新型コロナウイルス感染症対策の為この1年は帰省でできない状況で、スマート等によるリモート面会やガラス越しの面会が続いている。娘本人や私達親も寂しい思いをしてますが、最も大変なのは施設の職員さんだと痛感しています。家族を含めて職員さんは絶対に罹患できないからです。医療従事者に感謝する運動は広く知られていますが、私達障害者の家族は、あらゆる障害者施設の職員さん及びその家族の皆さんに深い感謝

第62回障がい児(者)の福祉・就労・ 教育研修佐賀県佐賀大会 表彰

今年度の佐賀県大会につきましては、コロナ感染症予防対策として中止となりましたが、感謝状・表彰状を授与いたしました。

【感謝状】

牟田 尋之 様 佐賀大学教育学部付属特別支援学校
 城戸 幸一 様 教育委員会教育振興課特別支援教室
 梶原 紳一 様 佐賀市立東与賀小学校
 近藤 康太 様 佐賀県立うれしの特別支援学校

中島 浩子 様 佐賀県立伊万里特別支援学校

松尾 妙美 様 くろかみ学園
 古賀千佐子 様 くろかみ学園
 峰 倫幸 様 社会福祉法人 天童会

【表彰状】

竹下 光治 様 唐津市手をつなぐ育成会

東京五輪聖火リレー

新型コロナウイルスの影響で、2020年予定だった東京オリンピックの聖火リレーが延期となりましたが、2021年3月25日に福島県を出発し121日間かけて全国47都道府県回るスケジュールが発表されました。

佐賀県は5月9日(日)・10日(月)で聖火をつなぎますが、佐賀県手をつなぐ育成会より村岡洋会長が神埼市吉野ヶ里町を走ります。

応援のお願い 沿道では、3密（密閉・密集・密接）を避け、マスクを着用し大声出さないで、拍手で応援お願いします。

佐賀県事業所協議会 NPO わかば

「N P O わかば」は、障がいのある人たちが、毎日の仕事や地域での様々な活動を通して、自立や共生社会の実現を目指している就労継続支援B型の作業所で、佐賀県鳥栖市にあります。

平成8年5月に鳥栖市社会福祉会館2階の6畳ひと間の小さな部屋で、2名でスタートしました。養護学校卒業後、施設がいっぱい在宅を余儀なくされている人や、就労に支援が必要な人、リストラにあって働く場所を無くした人たちを積極的に受け入れ、今では27名もの利用者さんが通うようになりました。利用者さんが増えたことにより、トイレが不足したり、静養室や相談室の確保が難しくなったりと、これまでの施設が手狭になってしまったため、平成26年度の国庫補助事業を利用して、これまでと同じ鳥栖市幸津町内に新しい施設を建設し平成27年5月に引っ越ししました。



朝日山の麓の新しい施設♪
新鳥栖駅が近く、自然もいっぱいです。



地元の文化祭に大正琴演奏で呼んでいただきました。
今年はとりを務め、アンコールまでいただきました！



『リサイクルショップわかば』 近所の方が立ち寄ってくださったり、不要品を持ち寄ってくださいます。

わかばのモットーは『感謝』

N P O わかばでは、9:30～15:30の就業時間のなかで、できるだけたくさん外の仕事を取り入れて、地域の人たちと関わるようになっています。

主なものに鳥栖市や基山町から委託を受けている駅や公園の清掃、佐賀県より委託を受けていると特定信書便の仕事、ペットボトルやアルミ缶、古紙などの資源物の回収、リサイクルショップでの販売、香典返しやメール便、文房具の配達、企業からいただいたり部品の組み立てなど取り組んでいます。令和1年度の平均工賃は34,527円となり少しづつですが着実に積み上げてきました。

またわかばでは次のことに力をいれています。

- ① 月に22日しっかりと出勤し、社会や地域の人たちと関わりながら働くことで、自信をつけていく。
- ② 大正琴の演奏や地域でのイベント、バザーなどに積極的に参加して、地域の皆さんに障害者への理解を促していく。
- ③ 全員で工賃工場に積極的に取り組む。



基山駅での手すりと壁ふきの様子
『ありがとう』と声をかけられると自信が付きます



支えてくださる皆さんに感謝。そして資源回収や清掃活動、イベント参加などで、社会や地域の皆さんにできる限り協力してお互いに支えあえる共生社会の実現を目指して頑張ってます。職員のモットーは『目配り・気配り・心くばり』難しいですが職員同士、声を掛け合って、みんなの自立をそっと支えています。

今後の予定

| 月 日 | 行 事 内 容 | | 場 所 |
|---------|--|-------------------------------------|---|
| 3 月 | 9日 (火) | 各県代表者ウェブ会議 | 事務局 |
| | 11日 (木) | 全国手をつなぐ育成会正会員代表ウェブ会議 | 事務局 |
| | 18日 (木) | 佐賀県手をつなぐ育成会 第19回 理事会 | 佐賀県身体障害者勤労文化体育館 研修室 |
| | 未定 | 佐賀県手をつなぐ育成会 監査 | 未定 |
| 5 月 | 障害者スポーツ競技記録会兼第21回全国障害者スポーツ大会佐賀県代表選手選考会 | | |
| | 9日 (日) | ・陸上競技 ・アーチェリー ・卓球 (一般) ・卓球 (STT) | 鹿島市陸上競技場・森林公園アーチェリー場 基山町総合体育館・基山町民会館 |
| | 16日 (日) | ・フライングディスク | 国見台陸上競技場 (伊万里) |
| | 23日 (日) | ・水泳 | SAGAサンライズパーク水泳場 |
| | 30日 (日) | ・ボウリング ・ボッチャ | ボウルアーガス (佐賀市)・嬉野市中央体育館 |
| 未定 | 佐賀県手をつなぐ育成会 第8回 評議会 | 未定 | |
| 10 月 | 23日 (土) ~25日 (月) | 第21回全国障害者スポーツ大会 三重どこわか大会 | 三重県 |
| 未定 | 第60回九州地区手をつなぐ育成会大分大会 | 大分県 | |

障害者手帳が選べます。
カード型手帳のお知らせ

カード型障害者手帳の特徴

令和3年1月から3障害すべての障害者手帳で紙型かカード型を選択できます。

- 財布に入る大きさ（運転免許証や保険証と同じ大きさ）なので持ち運びやすい。
- プラスチック製なので耐久性がある。
- 色はパステルブルー
- ICチップ、磁気ストライプの搭載はありません。



【ご注意】写真部分はモノクロ表示となります。

● 対象となる手帳は、
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳です

● 従来の紙型手帳かカード型手帳のどちらかを選べます

● 健康保険証と同じサイズ（縦5.4cm×横8.5cm）なので持帯に便利です

● 紙型手帳に比べてプラスチック製なので耐久性に優れています

★カード型障害者手帳のお知らせ★

お問い合わせ先

お住いの市役所・町役場の障害福祉担当課または

- 佐賀県総合福祉センター TEL 0952-24-1442
- 佐賀県精神保健福祉センター TEL 0952-73-5060
- 佐賀県障害福祉課 TEL 0952-25-7064

お気軽にお問い合わせください。

*** カード型療育手帳のおしらせ ***

● 表面上の手帳（療育手帳）は縦14.5cm×横8.5cmで、横幅が少し広くなっています。

● カード型手帳の写真は白黒で仕上がりります。

● 保護者情報は不要な場合、表記しません。
保護者情報を必要ごとに、記入しない。

● QRコード

以下の事項について、QRコードやスマートフォンの読み取り機能で閲覧できます。

- ・認定手帳の登録情報
- ・身体障害の内容
- ・判定手帳の登録情報

● カードの裏面

・交付年月、次回の判定年月、判定機関名
・住所変更の登録欄
変更箇所により、市町で置換えと届出印跡を押印します。

※カード型手帳には、手帳専用のカバーはありません。

カード型手帳の申請手続き

● 交付開始：令和3年1月からお住いの市町（障害福祉担当課）で開始します。

1. 手帳交付申請書
 - 交付申請、再交付申請、西交付申請
 応需する手帳の種類「紙型手帳」または「カード型手帳」のいずれかひとつを選びてください。

2. カード型手帳に作成される希望する場合は「再交付申請」により手続きください。
 カード型手帳の発行の時期については、既規定期、再定期による手帳交付を優先しますので、お住いの市町から手帳交付の連絡があるので、しばらくお待ちください。

知的障がい・発達障がい
ダウン症・てんかんのある方のための保険

病気やケガでの入院

最高日額1万円

虐待・差別・逮捕に対応

弁護士費用補償

あんしん保険

東京海上日動の個人賠償責任補償付

少額短期健康保険契約保険（※各契約）2016年創設

※(総合生活保険(個人賠償責任補償))
引受け保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社

説って物を壊してしまった…

個人賠償責任補償最高5億円

ぜんちのこども傷害保険

東京海上日動の個人賠償責任補償付

被保険者扶養付傷害保険（2016年創設）

日常生活でケガをすることが多い…

入院・通院を日額保障

トラブルに巻き込まれた際、誰も助けてくれない…

弁護士がサポート

当事者同士での解決が難しい…

示談交渉サービス付き

ネット申込・年払・月払OK | クレジットカード払OK *ネット申込み

*ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「契約」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

詳しい資料のご請求・お問合せは下記までお気軽にどうぞ

【2018年11月作成 18-706643】

<代理店>

株式会社 Turning Point (旧 Dr.ほけん)
TEL 0952-34-1115
〒849-0937 佐賀県鍋島2-2-9

・
ぜんち共済株式会社
ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル 4階
コールセンター 0120-322-150
ぜんち共済 